

団体交渉の戦績

解 決 條 項	
▲阪若曳船待遇改善闘争	月額二圓乃至三圓全員即時増給
争議形態 交渉	大同電力第二長仁丸解散手當要求闘争
発生 同年十月一日	発生 同年十月十五日
解決 同年十月六日	解決 同年十月二十日
所要日数 六日	所要日数 五日
参加人員 一百六十二名	参加人員 十三名

緊急役員會	一回
各分會從業員大會	十七回
中央委員會	四回
阪神合同幹部會	一回
茶話會	十二回
合 計	六十二回

◇阪神海友同志會合同に關する件

▲神戸海友同志會、大阪海友同志會聯合幹部會。

昭和八年三月十二日。於日本海員組合川口支部。

神戸側出席者。聯盟主事西巻、坂本、田名部、安田

大阪側出席者。片山、横川、菊地、陰山、西岡、岡部、三好、宮木、柳井

港灣聯盟單一化の前提としての阪神合同に關する本會議に於て慎重協議の結果左の諸項目に於て意見の一一致を見た。

一、港灣聯盟單一化を促進せしむる前提として神戸、大阪兩海友同志會の合同を行ふ事。

二、合同實現の前提として合同準備會を作る事。

三、「合同準備會」は「港灣聯盟單一化」とは別個に切離して行ふ事。